

志賀原子力発電所 大雨によるモニタリングポストNo. 1の故障について

2018年8月31日
北陸電力株式会社

本日（8月31日）10時29分、志賀原子力発電所の周辺の環境放射線を測定しているモニタリングポストNo. 1が大雨による浸水で故障し、測定が停止しましたので、お知らせします。

本日（8月31日）10時29分、能登地方の大雨（発電所内降水量最大値：76mm/h）により、モニタリングポストNo. 1の局舎が浸水（床上1m程度）し装置が故障したため、測定が停止しました。

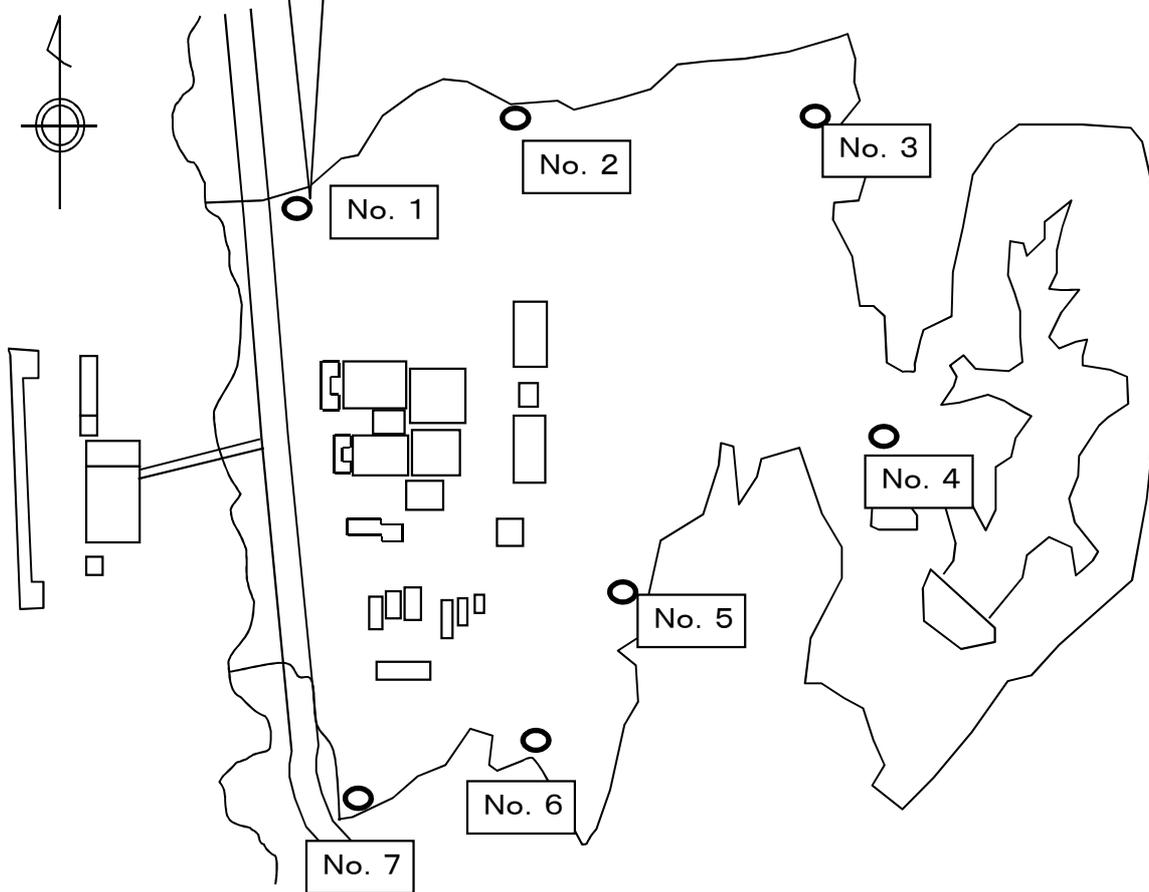
その他のモニタリングポストNo. 2～7の局舎については浸水はなく、大雨の影響はありません。

測定が停止したモニタリングポストNo. 1については、モニタリングカーによる代替測定を実施するとともに復旧作業を実施中です。

なお、今回の大雨に伴う原子炉建屋等への浸水はありません。

以上

添付資料：モニタリングポスト配置図



○ : モニタリングポスト

モニタリングポスト配置図